



まなびかんニュース パソコン道場

まなパソコン道場

第72回

紙面記載の画面は
Windows7+Office2013操作環境によっては表示
が異なる場合があります

茶帯級

関数で大正～令和の元年表示対応！ Excel

	A	B	C
1	西暦	Excelでの和暦	シリアル値
2	1912/7/29	明治45年7月29日	4594
3	1912/7/30	大正1年7月30日	4595
4	1926/12/24	大正15年12月24日	9855
5	1926/12/25	昭和1年12月25日	9856
6	1989/1/7	昭和64年1月7日	32515
7	1989/1/8	平成1年1月8日	32516
8	2019/4/30	平成31年4月30日	43585
9	2019/5/1	令和1年5月1日	43586

Windowsでは日付を扱う場合、1900/1/1から何日経過したかをシリアル値という数値で表している。

1900/1/1=1、令和元年の初日は2019/5/1=43586だ。左の表を見てみよう。元号が切り替わる前後の日付だ。※明治の開始は1900/1/1以前のため割愛

Windowsに新元号「令和」に対応させる更新ファイルはWindows Updateから2019年4月末に配布された。適用後は令和表示が出来るようになったが、あくまで「令和1年、令和2年……」で「令和元年」とは表示されない。元年表示はユーザ自身が対応するしかないのだ。ならば!! 出来るだけカンタンな方法で対応してみよう!

- 1 和暦の表示形式は「**ggge**年**m**月**d**日」だ。ちょっと解説すると、
[ggg]は明治・大正・昭和・平成・令和の元号部分。
[e]は元号の年数(和暦)を表す数値部分。
[m]はmonthの頭文字で、月を表す数値部分。
[d]はdayの頭文字で、日を表す数値部分。

これをうまく利用して「〇〇1年を〇〇元年」と表示できるようにしよう。要するに[1]を[元]に置き換えれば出来そうだ。

TEXT(A2,"ggg")

A2の西暦から和暦元号だけを表示

IF(TEXT(A2,"e")="1","元",TEXT(A2,"e"))

もしA2の和暦年数が1なら「元」にして、1以外ならそのまま年数(数値)を表示

TEXT(A2,"年m月d日")

書式に**ggge**がないので元号・和暦年数を除く「年」と月と日を表示 ※上記を&で連結!

数式解説

- 2 セルB2を選択し、以下の関数を入力してみよう。漢字以外はすべて半角英数だ。

=TEXT(A2,"ggg")&IF(TEXT(A2,"e")="1","元",TEXT(A2,"e"))&TEXT(A2,"年m月d日")

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	西暦	Excelでの和暦	シリアル値							
2	1912/7/29	明治45年7月29日	4594							
3	1912/7/30		4595							

- 3 入力できたら、セルB2のフィルハンドルで下にコピー。結果はご覧の通り、元年表示が完成だ！(右図参照) “出来るだけカンタンに”は、上達への練習にもなるぞ!

補足：書式「**ggge**年**m**月**d**日」の和暦表示での年号

更新ファイル適用前＝明治・大正・昭和・平成

更新ファイル適用後＝明治・大正・昭和・平成・令和

	A	B	C
1	西暦	Excelでの和暦	シリアル値
2	1912/7/29	明治45年7月29日	4594
3	1912/7/30	大正元年7月30日	4595
4	1926/12/24	大正15年12月24日	9855
5	1926/12/25	昭和元年12月25日	9856
6	1989/1/7	昭和64年1月7日	32515
7	1989/1/8	平成元年1月8日	32516
8	2019/4/30	平成31年4月30日	43585
9	2019/5/1	令和元年5月1日	43586

- 『まなびかんニュース』の主な配布場所：まなびかん(生涯学習センター)・市役所・行政センターやコミュニティセンターなどの公共施設をはじめ市内のJR・京急各駅、主な郵便局や金融機関、医療関係機関などに置いてあります。
- 配送事情・施設の都合などにより、1日に配架できない場合があります。